

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還） 53

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43851

山岸 アイク 公談 (昭三三、六、一五)

1932. 6. 14

貴大統領の御配慮を願いたい。

4

私は沖縄小笠原諸島が極東の安全保障にとって極めて重要な軍事的地位を占めていと言ふことは充分に認識している。しかしながら米國がその様な軍事上の利益を守るために、何故に施政権までも行使しなければならぬかと言ふことは、日本國民にとつて理解し難いことであり、この事が兩國の眞の相互信頼關係の確立を阻害する一つの大きな原因となつてゐる。私は、貴大統領が日米間に恒久的友好關係を確立すると言ふ大局的見地から、この際一定の時期には必ずこれ等諸島の施政権を日本に返還することを明らかにされることを希望して已まない次第である。

なおこの機会に、戦後既に十二年の長年月を経ながら、今なお拘留されている戦争犯罪者の全面的釈放が速やかに實現することについても貴大統領の特別の御配慮を願いたい。